【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年９月13日
【会社名】	ルネサスエレクトロニクス株式会社
【英訳名】	Renesas Electronics Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長兼CEO　呉　文精
【本店の所在の場所】	東京都江東区豊洲三丁目２番24号
【電話番号】	03(6773)3000（代表）
【事務連絡者氏名】	法務統括部法務第一部長　橋口　幸武
【最寄りの連絡場所】	東京都江東区豊洲三丁目２番24号
【電話番号】	03(6773)3000（代表）
【事務連絡者氏名】	法務統括部法務第一部長　橋口　幸武
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町２番１号)

1【提出理由】

当社は、平成28年９月13日の当社取締役会において、当社が買収準備のために設立する当社米国子会社と合併（逆三角合併）させる方法により、米国法人Intersil Corporation（以下「インターシル社」といいます。）を買収し、当社の完全子会社とすることを決議しましたので、金融商品取引法第24条の５第４項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第３号及び第８号の２の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 特定子会社の異動について（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第３号に基づく報告内容）

① 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金又は出資の額及び事業の内容、並びに当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に関する割合

(a) 特定子会社（Intersil Corporation）の異動

名称	Intersil Corporation (NASDAQ: ISIL)	
住所	1001 Murphy Ranch Road, Milpitas, CA 95035, USA	
代表者の氏名	Necip Sayiner	
資本金の額	1,559,334千米ドル	
事業の内容	パワーマネジメント及び高精度アナログICの開発、製造及び販売	
当社の所有に係る特定子会社の議決権の数	異動前	０個
	異動後	143,050,746個（注）
特定子会社の総株主等の議決権に対する割合	異動前	０％
	異動後	100%

（注）本日現在の完全希薄化ベースの株式数を基準としております（本件買収に伴う株式関連報酬の精算による希薄化等を反映）。小数点以下については四捨五入。

(b) 特定子会社（Intersil Luxembourg S.a.r.l）の異動

名称	Intersil Luxembourg S.a.r.l	
住所	6C, rue Gabriel Lippmann, L-5365 Munsbach, Grand Duche de Luxembourg, Luxembourg	
代表者の氏名	Andrew Hughes	
資本金の額	91.5百万米ドル	
事業の内容	持株会社	
当社の所有に係る特定子会社の議決権の数	異動前	０個
	異動後	91,585,132個（うち、間接所有分91,585,132個）
特定子会社の総株主等の議決権に対する割合	異動前	０％
	異動後	100%（うち、間接所有分100%）

(c) 特定子会社（Intersil International Operations Sdn. Bhd.）の異動

名称	Intersil International Operations Sdn. Bhd.	
住所	Level 8, Symphony House, Block D13, Pusat Dagangan Dana 1, Jalan PJU 1A/46, Petaling Jaya, Selangor Darul Ehsan, Kuala Lumpur, 47301, Malaysia	
代表者の氏名	Andrew Hughes	
資本金の額	137.9百万米ドル	
事業の内容	半導体製品の組み立て、ロジスティクス及び販売	
当社の所有に係る特定子会社の議決権の数	異動前	０個
	異動後	426,302,000個（うち、間接所有分426,302,000個）
特定子会社の総株主等の議決権に対する割合	異動前	０％
	異動後	100%（うち、間接所有分100%）

② 異動の理由及びその年月日

(a) 異動の理由

後述(2)記載のとおり、当社は、インターシル社を買収し、当社の完全子会社とすることを決議しました。インターシル社及びその一部子会社（Intersil Luxembourg S.a.r.l、Intersil International Operations Sdn. Bhd.）は、その資本金又は出資の額が当社の資本金の額の100分の10以上に相当し、これらの会社が当社の子会社となった場合、当社の特定子会社に該当することとなります。

(b) 異動予定の年月日

平成29年度（平成29年12月期）上期中（インターシル社の株主総会承認、関係当局からの認可・承認等が得られたことを条件として、正式に株式を取得します。）

(2) 子会社取得の決定について（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第８号の２に基づく報告内容）

① 取得対象子会社に関する事項

(a) 商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業内容

商号	Intersil Corporation (NASDAQ: ISIL)
本店の所在地	1001 Murphy Ranch Road, Milpitas, CA 95035, USA
代表者の氏名	Necip Sayiner
資本金の額	1,559,334千米ドル
純資産の額	954.7百万米ドル（連結：平成27年12月31日現在）
総資産の額	1138.6百万米ドル（連結：平成27年12月31日現在）
事業の内容	パワーマネジメント及び高精度アナログICの開発、製造及び販売

(b) 最近３年間に終了した各事業年度の売上高等

（単位：百万米ドル）

	平成25年12月期	平成26年12月期	平成27年12月期
連結売上高	575.2	562.6	521.6
連結営業利益（△損失）	13.5	74.7	△14.2
連結当期純利益（△損失）	2.9	54.8	7.2

(c) 提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と取得対象子会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
人的関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と取得対象子会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
取引関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と取得対象子会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。

② 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社グループは、これまで、変動の大きい半導体市場において安定かつ継続的に利益を生み出す企業体質を目指した構造改革の遂行により、財務基盤の安定化に一定の目途をつけ、現在、グローバルに勝ち残るための新たな成長戦略に取り組んでいます。この成長戦略の実現を更に加速させるため、この度のインターシル社の買収を決定しました。

インターシル社は、主に、産業やインフラ、車載、航空宇宙向けなど特に信頼性や性能が重視される市場向けに、パワーマネジメントICや高精度アナログなどのアナログ半導体製品の開発、製造、販売・サービスの提供を行う、年間売上高約520百万米ドル(１米ドル100円換算で約520億円、平成27年12月期）、営業利益率20%超（Non-GAAPベース）のグローバル企業です。

当社は、自動運転化やEV/HEVなど市場の拡大が期待される自動車分野において、グローバルトップクラスのシェアを長年にわたり維持している自動車向け半導体に加え、Industrie 4.0など新しい取り組みが進む産業分野やインフラ分野、成長著しいIoTなどを成長戦略の柱として、経営リソースの集中を加速しています。

今回のインターシル社買収により、当社は、(a)今後の戦略的集中分野において不可欠な要素デバイスのひとつであるパワーマネジメント関連アナログ製品のラインナップ強化、(b)当社のワールドワイドトップシェアのマイコンとインターシル社の高精度なアナログ製品をキットとしてお客様に提供するソリューション提案力の強化、(d)日本国外における拡販力の強化、(c)複数の米半導体企業における経営経験が豊富なインターシル社のマネジメントチームが当社グループに加わることによるグローバルマネジメント力の強化を期待できます。インターシル社が当社グループの一員となることは、当社グループが注力し、売上及び利益の拡大を目指す戦略分野において、グローバルトップであり続けるための強力な施策になると考えています。

③ 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

取得対価	**3,219百万米ドル （１株当たり22.5米ドル、１米ドル100円換算で約3,219億円）**
アドバイザリー費用等（概算額）	**約９百万米ドル（１米ドル100円換算で約９億円）**
合計	**約3,228百万米ドル（１米ドル100円換算で約3,228億円）**